

ネイティブ豚NAD(P)Hデヒドロゲナーゼ (キノン)

Cat. No. NATE-0983

Lot. No. (See product label)

はじめに

るフラボ酵素です。酵素1モルあたり1モルのFADを含んでいます。ラット肝臓に見られるこの酵素は、さまざまな染料やキノンによるNADHおよびNADPHの酸化を触媒します。分子量は約48 kDaであることがわかっています。ラット肝臓から精製された酵素のpH最適値は5.0です。これは、さまざまなキノンの2電子還元を触媒する細胞質内酵素です。ビタミンKをビタミンKヒドロキノンにD換し、翻訳後DのY-グルタミルカルボキシル化反Dに利用されます。これ

らの反□は、血液凝固に関与するいくつかのタンパク質に必要です。

用途 NAD(P)Hデヒドロゲナーゼ(キノン)のジアフォラーゼ活性を利用して、NAD(P)Hおよび多

くのデヒドロゲナーゼを測定します。これは、NAD(P)Hから水素を受け取る色素(例: テト

ラゾリウム塩) と結合させることで行います。

別名 メナジオンレダクターゼ; フィロキノンレダクターゼ; キノンレダクターゼ; デヒドロゲナー

ゼ、還元型ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド(リン酸、キノン); DT-ジアフォラーゼ; xナジオンオキシドレダクターゼ; NAD (P)H デヒドロゲナーゼ; NAD (P)H メナジオンレダクターゼ; NAD (P)H-キノンデヒドロゲナーゼ; NAD (P)H-キノンオキシドレダクターゼ; NAD

(P)H: (キノン受容体)オキシドレダクターゼ

製品情報

種
豚の

由来 豚の心臓

外□ 硫酸アンモニウム中の黄色懸濁液、3.2 mol/l

*CAS*登□番号 9032-20-6

活性 >25 U/mg

濃度 10±1 mg/ml

pH安定性 5.5-6.5

保管・発送情報

安定性 仕□範□内で12ヶ月間、+2°Cから+8°Cの範□で。